

防災重点ため池 ハザードマップ 楯ヶ谷下池 (大津市関津四丁目)

防災重点ため池ハザードマップについて

このマップは、満水のため池が、地震などにより決壊し、たまっている全ての水が瞬時に流れ出す災害が発生した場合の浸水想定区域(被害の範囲)や避難場所などを示したものです。日頃から防災意識をもち、マップを参考にして事前に避難場所までの経路を確認するなど、災害発生時の迅速な避難行動などの基礎資料として活用してください。

- マップ作成の主な条件は以下のとおりです。
 - ・天 気 …… 晴天
 - ・ため池の水位 …… 満水
 - ・決壊状況 …… 堤体の全壊
- このマップの浸水想定区域は、浸水が想定される「最大の範囲」、「瞬間最高の水位」、「到達時間」を示しています。
- 災害の状況によっては、浸水想定区域外であっても被害が発生する可能性があります。

※ 防災重点ため池 …… 農業用ため池のうち「決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池」のこと。

